



新型ハイブリッド車の小海線とハケ岳 厳寒 撮影者：大澤 準一



## CONTENTS



巻頭言	2
教職課程のための参考図書	3
山梨県立大学教員の著書紹介 part1	4~5
図書館訪問－新・山梨県立図書館－	6
利用統計からみる私たちの図書館	7
図書館通信、編集後記	8

# 大学図書館のスタンダードとは

山梨県立大学図書館館長

齊藤秀子

頭

巻

言

このところ海外に行きましたらできる限り行先の図書館を見に行くことにしています。公式訪問ではないので、概略の情報しか得られませんが、様子はわかるものです。

1月にはオーストラリアのメルボルンで、便利な繁華街の中にある図書館を訪れました。カフェを通り過ぎると入口があり、パソコンスペースが備わり、くつろいで本を読んだり調べたりできる公立図書館を見て、これからの図書館のあり方の一つと思いました。

9月にはカリフォルニアのサンフランシスコ州立大学を訪問しました。図書館は、大学の入口近くにあり、入口に入ったところにカフェと、くつろぎスペースがあります。開館時間も長く、飲み物とスナックOK、レファレンスと電子カタログ（パソコン）が備わり、著者名、題名、分野で図書の検索ができます。本棚の隣に閲覧スペースがありますが、机と椅子、場所によってはソファーでゆったり勉強でき、もちろん無線LAN完備です。ラーニングコモンズは一般立ち入り禁止ですが、グループでの活動ができ、また、8人に入るミーティングルームが10部屋ほどあります。学生数が多いので比較はできませんが、図書館は学生でいっぱいでした。また、図書館の中に古本屋があり、図書館で不要となった本を含め販売されています。

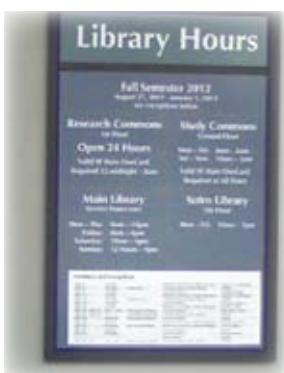
このように、現代の図書館は学びの場としての図書館というのが基準となってきています。本学図書館もこのような観点で考え直す時期にきていました。



図書館全景



入口ホール



開館時間



飲食等案内



レファレンス



検索パソコン



閲覧室と書架



ラーニングコモンズ



本学は、3学部のコンパクトな大学ですが、幼稚園教諭、小学校教諭、中学校の英語・国語・家庭科教諭、高等学校の英語・国語・公民・福祉科教諭、そして、養護教諭と多様な教員免許が取得できます。

特に、平成24年度入学生から、国際政策学部総合政策学科で高等学校公民科の教員免許、人間福祉学部人間形成学科で小学校教員免許が取得できるようになり、図書館では教員養成に関わる図書のさらなる充実に努めています。今回は、飯田キャンパス（県立大学図書館）の教職課程コーナーや雑誌コーナーで気軽に読める実践的に役立つ資料を紹介します。是非、ご活用ください。

## 【教職課程の実践的な学びに役立つ本】

**1 教職課程コーナー**：県立大学図書館2階にある教職課程コーナーには、幼稚園から高等学校に至るまでの「学習指導要領」（幼稚園は「幼稚園教育要領」）と小学校の教科書、本学で取得できる教科に関わる中学校と高等学校の教科書があります。そして、その下には、本学の先生方のコーナーがあり、教科教育に関わってくださっている先生方の図書には各教科の指導に関わる本も配架されています。



**2 雑誌コーナー**：県立大学図書館1階にある雑誌コーナーには、教職課程の授業や学校におけるボランティア活動において実際に子どもをどうみたらいいか、どう指導したらいいのか考えるときに参考になる雑誌がたくさんあります。その一部を紹介します。

まず、今、学校でどんな問題が起きているか。これを学ぶには、『切抜き速報教育版』や『日本教育新聞』が便利です。そうした教育問題に関わって、文部省や教育委員会はどのように対応しようとしているのかを学ぶには、『初等教育資料』『中等教育資料』『教育委員会月報』が施策や統計を示してくれてわかりやすいです。教育（子ども）問題をどう読み解くか、皆さんがさらに深く考えるときの手助けになりそうなのは、『月刊教職研修』『月刊高校教育』『幼児の教育』『現代と保育』などの教育学関係の雑誌と、『児童心理』『こころの科学』『そだちの科学』などの心理学関係の雑誌です。その他にも『道徳教育』『月刊生徒指導』などの専門的な雑誌や短大時代からある保育関係の雑誌もたくさんあります。

教師になるための基本資格が大学院修了を前提とする方向で検討されている今日、こうした図書、雑誌を読みながら、教育について足元をしっかりと見つめ直し、皆さんなりの新しい解釈を発見してください。



旧見附小学校校舎（磐田市）



## 『日本農村家族の持続と変動 —基層文化を探る社会学的研究—』

堤 マサエ 著

学文社、2009年1月、7,800円

本書は「山梨県勝沼町の農村地域における二世代夫婦同居家族を対象に40年にわたり反復調査を行い、日本農村直系制家族の持続と変容の実態を明らかにした大著」と出版社が紹介しています。読者は主に大学院、特に社会学の中の家族、地域で実証研究を行う人たちに読まれています。

本書の研究調査が始まったのは、1966（昭和41）年高度経済成長の頃です。東京教育大学社会学研究室の森岡清美教授指導のもとに行われました。本書は、日本の農村社会学の流れをもちつつ、世代比較から社会変動を析出しようと企画し、家族社会学の実証研究に応えたものです。家族、地域研究を専門的に学ぶ人の必読書にもなっています。研究が始まっている当初の対象はすべて二世代夫婦同居世帯でしたが、直系制家族が再生産できたのは約40%（1997年）で、今はもっと少なくなっています。多くの対象世帯はこの形態を維持したくても様々な社会変動や世代間ギャップに直面し、現実には困難な状況です。日本の伝統的な直系制家族が揺れ動いている実態をここで捉えました。そこに日本人のくらし、意識に潜む基層文化があることも明らかになりました。その意味で、社会学を基本としながら、家族・地域研究、農村研究、日本生活文化、比較文化、社会変動論の研究領域に貢献する文献となっています。

（国際政策学部 総合政策学科教授 社会学 堤マサエ）

## 『アメリカ型市場原理主義の終焉 —現代社会と人間のゆくえ』

山本 武信 著

晃洋書房、2009年2月、3,000円

政治、経済、社会からメディア、禅、ライフワーク論まで幅広い分野にわたって刊行した単著15冊の中で、現代文明の素顔を最も包括的に捉え、るべき未来への道筋を示した1冊。

グローバル化が本格化して10年。経済や技術の進歩が人間社会の退化を生むという文明のパラドックスが今や、だれの目にも明らかな形で表面化している。経済は拡大しているはずなのに、失業者が増え、収入が減る。IT革命が進み、生産効率は向上しているはずなのに、労働時間が増え、仕事がきつくなる。冷戦が終わり、人類は一つの地球へ向かっているはずなのに、戦争やテロが続発し、罪のない人々が犠牲になる。そんなはずではなかったという現象が至るところで起きている。

視点をロングに引いていくと、巨大な大量生産・大量消費社会の中で競争原理の限界が鮮明になり、文明そのものの行方が危うくなっている構図が見えてくる。グローバル社会は果たして持続可能なのか？ 本書は地球の末期を見取るという地球ホスピス論の視点から現代社会の実相と構造を明らかにしつつ、人間のゆくえを見つめ、自足と共生へのシナリオを提示している。

（国際政策学部 国際コミュニケーション学科教授  
国際ジャーナリズム論 山本武信）



## 『社会福祉行政： 行財政と福祉計画』

畠本 裕介 著

法律文化社、2012年4月、2,800円

この本は、私の2冊目の単著です。前回の本は一つの立場から社会の趨勢を分析する社会理論の本でしたが、今回はなるべく立場的な偏りがないような概説書を書きました。私は大学でこの本で取り上げた社会福祉行財政や社会福祉計画についての講義を担当しています。講義の参考にしようと文献を探しても、この分野で重要な論点を過不足なく取り上げ、一貫性のある記述がなされている本はなかなか見つかりませんでした。また、学問分野として見てみても、体系性のある学問としては確立していない印象でした。そうであるなら、ここは自分で書いてやろうと思い立って書き下ろしたのが本書です。講義をする中で整理した知識を取り捨選択し、必要な事項はできるだけ内容に盛り込みました。しかし、一冊の本にする以上は、全体に共通するテーマによって本としてのまとまりを作らないといけません。そのため、「地方分権」をテーマに選び、これがどのように社会福祉行政に影響しているのかという視点をつねに保ちました。前回の本が私の個性を前面に押し出した本とすれば、今回の本は読者が知識を整理するのに役立つように一步引いた姿勢で書かれています。とはいっても、全く個性がない訳ではなく、この一貫した視点を保ったことが個性になっていると思います。私の講義を受けられる方以外にもぜひ手に取っていただきたいと思っています。

（人間福祉学部 福祉コミュニティ学科准教授  
社会保障論 畠本裕介）



## 『こんなに厳しい！世界の校則』

二宮 昭 監修

メディアファクトリー  
(メディアファクトリー新書)  
2011年6月、740円

本書は、世界19カ国の校則を並べたユニークな書である。校則はともすると管理教育を象徴した冷ややかな決まり事といったイメージが強い。しかし本書を眺めると、どの国・社会の校則にも、それぞれの教育観や教育事情、文化的・歴史的背景、政治・経済情勢が色濃く投影されていることがうかがえる。「国家の非常時には生徒会の効力は停止される」（韓国）、「学校には週1回だけ来れば良い」（アメリカ）、「休日に宿題をしてはならない」（ドイツ）、「マイナス18度以上ならば、休み時間は外に出ること」（フィンランド）、「自宅から持ってきたものを校内で売ってはならない」（ケニア）、「カンニングした者は、男子は鞭打ち、女子は4日間の謹慎に処す」（シンガポール）。本書はこれらの校則の解説と共に、制服のイラストや校内風景の写真なども掲載し、異国の学校生活の生々しい息吹を伝えている。

私が担当したシンガポールの教育現場では、全校生徒の面前で行う「公開鞭打ち」が毎年数百件実施されてきた。これについて生徒の人格権と学校・教員の懲戒権を巡る論争もたびたび起きてきたが、多くの親からの支持もあり、国内ではその教育的効果に関してコンセンサスが得られているのが現状だ。このような校則の存在意義を考えることで、日本と他の国・社会の教育観を相対化する契機にしていただければ幸いである。

（人間福祉学部 人間形成学科准教授  
教育学・比較教育 池田充裕）



## 『昭和30~40年代生まれはなぜ自殺に向かうのか』

小田切 陽一 著

講談社 (+α新書)、2011年9月、880円

自殺問題が深刻である。本書は「疫学」の見地から自殺の隠れた実態に迫る。例えば、年間に3万人超の自殺者数からはじき出される“生涯リスク”は、日本人の約50人に一人が生涯のうちに自殺している勘定だ。背後に10倍の未遂者がいることを考えれば他人事ではない。また自殺は、若者の生命を奪う社会的損失の大きい死因でもある。65歳未満の寿命損失量を計算してみると、2005年には“がん”を抜き去り、自殺は損失寿命の大きい死因となった。本書のもう一つの切り口は「世代」である。社会現象の時代推移は、しばしば時代のせいとして片づけられてしまうが、実は時代影響だけでなく、年齢や生まれ世代の影響も受けている。自殺者の増減も、時代、年齢、世代の影響が絡み合って変動しているので、これらを分解することで自殺リスクの高い年齢や時代、さらには生まれ世代を明らかにすることができます。昭和30年生まれを境に、40年代、50年代と若い世代の自殺リスクが急速に高まっている。バブル経済の崩壊期以降に社会に踏み出そうとした、いわゆるロスジェネ世代以降のリスクが高い。自殺は経済情勢や雇用環境とも深く関連する。もはや個人の問題ではない。国や地域、学校や職場などの組織、そして私たちひとりひとりのセルフケアも含めて、総力をあげて自殺対策に取り組むことが求められている。

(大学院看護学研究科教授 地域看護学 小田切陽一)



## 『新生児・小児医療にかかる人のための看取りの医療』

船戸 正久 編

診断と治療社、2010年11月、2,800円

この本は、主に新生児・小児医療に関わる人の看取りについて書かれています。著者は多岐に渡り、医師、看護師、臨床心理士、宗教家、家族、倫理学者、法律家によって書かれています。看取りというと老人をイメージするかもしれません、人間は生命の長さではなく、重い障害を持ってたとえ数日しか生きられないとしても、その子の人生はかわいそうではなく、いい人生だった、生まれてきてよかったと、みんなが思うことが重要であり、そのためにはどうしていったらよいのかということがテーマになっています。「いのちの輝き」と「安らかな看取り」を支える最善の医療が発揮されるよう願って作られた本です。私は、重い障害を持って生まれてきたとしても、「こどもの最善の利益」を提供するためにはどうしたらよいのか、生体肝移植の事例のインタビューを通して看護師の役割を述べています。「こどもの最善の利益」とは、必ずしも治療とは限りません。親が「こどもの最善の利益」として緩和ケアを選んだとしたら、看護師はその親の価値観や信念を尊重し、子どもの養育に責任を持つこの親を支えます。そして子どもが亡くなった後も、子どもの人生は短かった‘よい人生だったね’と思えることが「こどもの最善の利益」に繋がると思います。この本は本学の図書館にありますので、興味を持った方は是非手にとって読んでみて下さい。

(看護学部教授 大学院看護学研究科教授(兼)  
小児看護学 井上みゆき)



## 『アセスメントと看護ケア』 (クリティカルケア看護Ⅱ)

池松 裕子 編著

メヂカルフレンド社、2011年5月、4,300円

本書は8年前にメヂカルフレンド社から出版された池松裕子編著『クリティカルケア看護の基礎～生命危機状態へのアプローチ』(344頁)の全面改定版であり、2巻構成で2011年に出版された。前書の出版時には、クリティカルケア看護の成書は非常に少なく、クリティカルケア看護に携わった実践家や学生にとってはパイブル的なものであったと思う。前書から8年の間に、様々な薬剤や治療法の開発、ガイドラインが発表され、認定看護師や専門看護師の誕生、多職種によるチーム医療の推進など情勢が大きく変化してきた。しかし著者の池松氏が諸書で述べているようにクリティカルケア看護の目的は患者の生命維持、全身管理、二次障害の予防、QOL向上にある。本書はQOL向上のための具体的な援助についてまで及んでいないが、クリティカルな状態にある患者への看護について全貌が捉えられるようになっている。

『クリティカルケア看護Ⅰ』は「患者理解と基本的看護技術」(221頁)、『クリティカルケア看護Ⅱ』は「アセスメントと看護ケア」(377頁)となっており、私は前書と同様にⅡ巻の「第Ⅳ章 クリティカルな状態の患者の体液/電解質と看護」を担当執筆した。クリティカルな状態の患者は様々な原因による生体侵襲により体液/電解質の恒常性が破綻し、生命の危険性が高い状態にある。そこで、体液の恒常性を維持するメカニズム、体液量や体液成分(酸塩基平衡)の変化の原因や要因、アセスメントの視点や代表的な機能異常に陥った患者の看護について概説した。本書を参考にクリティカルな患者への具体的な援助を創意工夫し、エビデンスに基づく実践に活かして頂ければ幸いである。

(看護学部教授 大学院看護学研究科教授(兼)  
成人看護学 遠藤みどり)



## 『リラクセーション』 —心と体のセルフケア—

百々 雅子 著

こすもす(こすもす選書)、2011年4月、1,600円

リラクセーションの講義や実技に対応するテキストとして作成したもの。全体の構成は、前半のリラクセーションに関する理論に当たる【理論編】と、後半の技法を解説・図解した【レッスン編】からなる。

前半では、リラクセーションとは何かに始まり、ストレスという概念やそれに対応する実態とリラクセーションとの関係を記し、またリラクセーションを必要とする現代の社会的要因にも言及する。そして医療が普及し進展する現代社会で、改めて治療と治癒の関係を考え、治癒の原点にある免疫力や自然治癒力など「治る力」を高める方法としてのリラクセーションを提起する。後半では、リラクセーションのための24のレッスンを頭痛、肩凝り、イライラなどの解消という具体的な目的別に紹介している。ベースは中国伝統医学としての気功(心身一如の状態を作り出し、これによって深いリラックスを体感できる)。

本書は、看護を始めとする医療や福祉に携わる方々、あるいはそれを志す方々にリラックスの効果を心身で感じ考えてもらい、まずはセルフケアに役立つこと、そしてこれを他者のケアにつなげてもらうこと、を願う著者の切望を形にしたもの。

なお、後半の24のレッスンは、もともとメディカ出版の看護系月刊誌に連載した内容を編集して掲載している。

(看護学部准教授 大学院看護学研究科准教授(兼)  
社会学 百々雅子)



引越作業中の新・山梨県立図書館

2012年11月開館に向け、甲府駅北口で準備作業中の新・山梨県立図書館にライブラリースタッフが取材に伺いました。  
忙しい期間中ではありましたが、山梨県立図書館 サービス課調査サービス担当 中込和寿主査に館内を案内して頂きました。  
貴重な機会を有意義に活用できた事を本当にうれしく思います。  
ありがとうございました。

## 山梨県立図書館へ行ってみよう！

### ◆「にぎわい」のある図書館

新県立図書館のコンセプトの一つとなっているものに、「『にぎわい』のある図書館」があります。雨の日でも甲府駅から濡れずに歩いて行ける立地は多くの人が集まる場所。静かに過ごせるサイレントルームと併せて様々な利用法が新県立図書館にはあります。図書館としての基本的な役割と、新しく担う役割。新県立図書館は県を支える大きな柱の一つとして生まれ変わります。

### ◆大学生に向けて

「使い勝手が良くなった層は高校生・大学生」

静かな環境での読書・学習はもちろん、館内にて気軽に話も出来ます。イベント開催時には出場者・スタッフとして図書館に集まることも。また会議・打ち合わせ・ギャラリー展示などができる交流ルームも揃っています。このように新県立図書館には多くの利用方法が存在します。新県立図書館を訪ねてみてください。

思う存分利用して、その意見・感想を示しましょう。あなたの意見が図書館を大きく育てる何よりの栄養です。

### 「学生求む！」

2013年1月27日（日）に自分の好きな本を競技スタイルで紹介する「ビブリオバトル」が開催されます。

日程が近付けば改めて募集が行われますが、出場orスタッフ参加等 イベントに興味のある方は県立図書館からの情報を要チェックです！

### 【開館時間】

閲覧エリア（図書館資料を利用するエリア）

平日（火～金） 午前9時～午後8時

祝日・土日 午前9時～午後7時

月曜日・年末年始等 休館

※祝日も開館するようになりました

交流エリア（多目的ホール、交流ルーム等）

平日 午前9時～午後9時

年末年始等 休館

予約資料受取コーナーの説明をしてくださる中込主査。  
事前にインターネットで予約した本をカウンターを通さずスムーズに借りることができます。写真の棚には、本についているICタグを読み取れる機能があります。



## 山梨県立図書館を訪問して～ライブラリースタッフ感想

綺麗な部屋、空っぽの書架、出番待ちのイス。これら新県立図書館の新しい施設が一斉に使い倒されたらどれだけにぎやかな空間がここに広がるのか。日本で一番新しい図書館はどんな場所で、何をどこまで出来るのか。もうすぐ多くの人が自分自身で確かめられる日が来ます。私は開館が楽しみで仕方がありません。

(国際コミュニケーション学科 4年 小高 卓)

新しい県立図書館の開館を心待ちにする一人として、今回の取材で開館前の図書館を一足先に目にすることができたとてもうれしかった。新県立図書館は今までの図書館のイメージを覆す「『にぎわい』のある図書館」をコンセプトとしている。どんな図書館に生まれ変わるのか、11月の開館が楽しみだ。

(福祉コミュニケーション学科 2年 片瀬千咲)

# 利用統計から見る私たちの図書館

図書館では、入館者数や貸出冊数などの利用統計を毎年作成しています。平成23年度の利用統計から、特色的ある利用状況を取り上げました。

## 県大図書館（飯田キャンパス）

### 学科等所属別貸出点数



県大図書館の利用状況のうち、学科別の貸出点数をみると、福祉コミュニティ学科が全体の貸出点数の約37%と他学科と比較して最も多く資料を借りていることがわかります。また、1人あたりの平均貸出点数で比較すると、人間形成学科が18冊、福祉コミュニティ学科が14冊となります。

視聴覚資料については、視聴覚資料貸出点数全体のうち31%が国際コミュニケーション学科の貸出であり、学科全体の総貸出点数のうち14%が視聴覚資料となっています。

## 看護図書館（池田キャンパス）

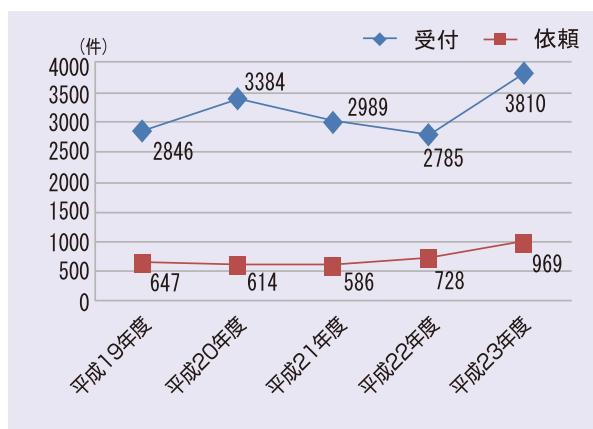
### 土曜日開館日入館者数



看護図書館では、平成20年度より土曜日開館を行っています。過去4年間の入館者数を見ると、1日平均利用者数は年々増加しており、定着してきています。

土曜日は長時間利用する人が多く見られ、学習の場として役立っていることが分かります。

### 文献複写件数推移



他館に文献複写を依頼する依頼件数、他館から文献複写の依頼を受ける受付件数とともに増加しており、学内だけでなく、学外に対しても当館のサービスが利用されていることが分かります。

特に昨年度は、複写受付業務に補助職員がいたため、多くの件数を処理できたと考えられます。

ここでは、各図書館でみなさんにお知らせしたい図書館のコーナーや資料のほか、図書館で起きたできごとなどを紹介します。

## 県立大学図書館

県立大学図書館では、一階閲覧室にDVDを中心とした視聴覚資料を配架しています。昨年度は、高齢者福祉（介護士等）及び幼児教育に関するDVDを中心として、新たに資料を購入しました。学科等に関連するタイトル以外にも、第83回アカデミー賞で作品賞など4部門を受賞した「英国王のスピーチ」をはじめ映画のDVDなども所蔵しています。平成23年度は「アリス・イン・ワンダーランド」や「シャーロック・ホームズ」、「アバター」などの話題作が多く貸し出されました。

DVDについては、ケースの背に青いシールが貼付されているものは、学内者に限り館外貸出が可能です。その際は、一度に1タイトルまで、3日間の貸出となります。図書とは貸出期間が異なりますので、ご注意ください。また、DVDについては破損の恐れがあるため、一般入口横のブックポストへの返却ができません。

貸出の出来ないDVDは、図書館内のDVDプレイヤーで視聴することが可能です。日々の学習やちょっとした息抜きに、図書館のDVDを是非ご活用下さい。



一階閲覧室 視聴覚資料棚

## 県立大学看護図書館

開館時間が延長になりました

昨年2011年1月～12月までの1年間、平日21時30分までの開館時間を試行的に1時間延長し、22時30分まで開館しておりましたが、延長した時間帯の利用が多かったため、開館時間を変更し、下記のとおりとなりました。どうぞご利用下さい。

**平日：9:00～22:30**

※土曜日はこれまでどおり9:00～17:00です。



図書館外観

2012年度より、国内看護系データベース「最新看護索引Web」を3アクセス導入しました。看護系の文献検索のほか、第42回より冊子体の発行が中止となった「日本看護学会論文集」をご覧いただけます。収録されているのは、第42回からのものなので、過去の発行分につきましてはこれまでのよう、冊子体をご利用下さい。

看護図書館ホームページのデータベース一覧より、館内に掲示してあるID、パスワードを入力してご利用頂けます。ご不明な点は職員へお尋ね下さい。

「最新看護索引Web」を導入しました

## 編集後記

今号は、大学の内外から本学の両キャンパス図書館を見つめ直す機会になりました。山梨県立図書館におかれましては、甲府駅北口の新館へ移転準備中の多忙期にもかかわらず、本学ライブラリー・スタッフの取材を快くお受け頂きました。静岡県磐田市教育委員会文化財課(埋蔵文化財センター内)におかれましては、旧見附小学校の校舎内写真掲載をご快諾くださいました。茲に厚く御礼申し上げます。本学図書館から発信する情報が、今後も広くネットワークを構築していくよう願います。

YONZYA (よんじゅー) Vol.8 2012年12月1日発行

発行

山梨県立大学図書館

甲府市飯田5-11-1 TEL : 055-224-5340

E-mail : lib@yamanashi-ken.ac.jp

山梨県立大学看護図書館

甲府市池田1-6-1 TEL : 055-253-9429

E-mail : toshokan@yamanashi-ken.ac.jp